

練馬区立高松小学校6年生学年便り
Now for Tomorrow 第28号
 2018-10-03

この明るさのなかへ
 ひとつの素朴な琴をおけば
 秋の美しさに耐えかね
 琴はずかかに鳴りいだすだろう

(八木重吉「素朴な琴」より)



校庭に大きく開いた「Now for Tomorrow」の大輪に、大勢の方々からの温かい声援と拍手をいただきました。そのことで、子供たちはどれほどの勇気と自信を勝ち取ったことでしょうか。

思えばこの3週間は指導者として叱咤の嵐でした。50周年を念頭に、地球創生から現在、そして未来への歩みを表現した演技構成の中、当初垣間見られた照れや恥じらい、技能への劣等意識や、思い通りに物事が進まない苛立ち、不平不満などが、練習を重ねるにつれ徐々に消え失せ、皆で自分達の思い出を優れたものにしていきたいという共通の願いへと昇華していきました。そして、最後は、自分を大切にすることが結果として仲間を大切にすることになるんだということに気付いていったように思います。

これは、八木重吉の詩集序文に書かれた一文です。

「私は、友が無くては、耐えられぬのです。しかし、私にはありません。この貧しい詩を、これを読んでくださる方の胸へ捧げます。そして、私をあなたの友にしてください。」

重吉の謙虚さとともに、溢れんばかりの思いが伝わってきます。まさに子供たちも、この組体操を通して「友との絆」を見事に奏でながら、「成就感」という宝物を両の腕でしっかりと勝ち取ることが出来たのではないのでしょうか。

改めまして、保護者の皆さまのご協力ご支援に対し、心より感謝申し上げます。さあ、卒業まで半年、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

 **10月の行事予定**

日	月	火	水	木	金	土
9/30	10/01 都民の日	02 運動会 お弁当デー	03 歯科検診 委員会活動⑥ (5校時)	04 避難訓練 兄弟学年遊び	05	06
07	08 体育の日	09 兄弟学年遊び (予備日)	10	11 音楽朝会	12	13 学校公開
14	15 全校朝会(2組) 何でも相談始	16 50周年記念集会 高小フェスティバル	17 午前授業 (研究会のため)	18	19	20 50周年 記念式典
21	22 振替休業日	23	24 クラブ活動⑥	25 委員会発表集会 (図書委員会)	26	27 漢検
28	29 全校朝会(3組) 何でも相談終 読書月間始	30	31 クラブ活動⑦	11/01 リズム縄跳び	02 避難訓練	03 文化の日 第四地区 なわとび記録会

10月の学習予定 

- | | |
|--|---|
| ◆国語： 未来がよりよくあるために
漢字の広場／生活の中の言葉
やまなし／秋の深まり | ◆音楽： 記念式典に向けて |
| ◆書写： ほ先の動きと点画のつながり
もっと知りたい | ◆図工： 展覧会に向けて(共同作品づくり) |
| ◆社会： 近代国家に向けて
戦争と人々の暮らし | ◆家庭： 思いを形に(刺繍の仕上げ) |
| ◆算数： 拡大図と縮図／速さ
比例と反比例 | ◆体育： ベースボール型ゲーム
保健： 病気の予防「生活のしかたと病気」 |
| ◆理科： 水よう液の性質
土地のつくりと変化 | ◆総合： 未来へのバトン(キャリア教育)
大菊の養生他(環境教育)
卒業に向けて(文集や寄せ書きなど) |
| | ◆道徳： 真理の探究・希望と勇気・勤労
伝統と文化の尊重 |
| | ◆外国語： Let's go to Italy. |



■卒業まで残り半年になりました。気が早いようですが、今月から、卒業アルバムの個人写真や委員会・クラブ活動などの撮影が始まります。並行して、卒業文集の取り組みも始まります。いよいよ卒業モードへと歩みを進めていくこととなります。また、卒対委員の皆様も1～6年生の写真の選定やレイアウトの構成、卒業を祝う会の準備などを進めてくださっています。卒対費の集金をお願いする時期も近付いてまいりました。ご協力をお願いします。

■展覧会の装飾で使用します。スーパーで魚の切り身などの販売用に用いる発泡スチロール製のトレイ(大きさは問わず、ただし無地)を各自7～8枚ご準備ください。10月中旬から使用します。

■総合「絆のバトン(キャリア教育)」が再開します。折角ですので、保護者の皆様のご参観も大歓迎です。相島さんのときは、各クラス単位で2時間ずつの実施となります。なお、12月から1月にかけては、税理士・公認会計士・選挙管理委員会の皆様を招いての実施を計画しています。

日時・会場	GT(ゲストティーチャー)	内 容
10月25日(木) 5～6校時 (於多目的室)	姫野さん (アナウンサー)	アナウンサーの仕事の実際を紹介していただきながら、そのやりがいや面白さなどに触れていただきます。また、簡単な発声練習の実際に触れながら、滑舌やアクセント、イントネーションなどの習得に、大変な努力を伴うことを実体験します。
10月26日(金) 3～4校時 (於高小広場)	石黒さん (JICA)	JICAによる、世界の発展途上国への支援活動の実際を学びます。そして、人の役に立つ仕事に携わることの素晴らしさや、相手の立場を理解して誠実に対応することの大切さなどについて考える機会をもちたいと思います。
11月5日(月) 1～6校時 (於各教室)	相島さん (英語講師)	海外留学に挑戦すること、演劇を通して学んだこと、英語を身に付けて広がった世界観、英語講師の仕事などについてお話していただきます。これまでに体験した全てが今に生き、生きがいや喜びにつながっていることに気付かせていただきます。

